

「認知症のバイオマーカーの測定」に関する研究へのご協力のお願い

倫理審査委員会承認番号：第 M2022-215 番

過去に脳神経内科で採血・髄液検査を受けられた方、および
脳神経内科疾患診断マーカーについての検討（M2021-388）に参加された方、または
神経疾患における口腔一脳機能連関の解明（M2022-112）に参加された方へ

研究の概要について

当科では「認知症のバイオマーカーの測定」という研究を東京科学大学倫理審査委員会の承認を得て実施致します。認知症の診断には髄液や血液のバイオマーカー測定も重要ですが、富士レビオ株式会社は全自動化学発光酵素免疫測定装置（ルミパルスシステム）で比較的安価、短時間測定に髄液バイオマーカーを測定する試薬を製造販売しており、血漿バイオマーカーに関しても開発を行っています。本研究では、これらの測定キットを用いて、髄液や血漿中バイオマーカーの臨床的な有用性を検討します。この研究は、認知症のみならず、様々な神経疾患において髄液や血漿中のバイオマーカーがどのように影響されているのかを明らかにする可能性があり、病気を診断する方法や新たな予防法、治療法の開発を行うことを最終的な目的とします。

当科にて、過去に髄液や血液の検体を保存させて頂いた際に、将来の研究利用の可能性を説明されご同意頂いている患者さんに関してましては、改めてお一人ずつから同意は頂かず保存している髄液や血液の検体や、診察所見、採血、髄液、CT、MRI、SPECT、PET 画像や認知機能などの検査結果の情報を本研究に利用させていただきます。研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へ参加したくない方や、途中からご参加の取りやめを希望される場合は下記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。調査に参加されないことによる不利益は一切ございません。

本研究に関する情報

本研究は医学系倫理審査委員会で審議承認され、研究機関の長の許可を受けています。

研究期間：研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

試料や情報を利用する研究機関：東京科学大学病院、九段坂病院、富士レビオ株式会社

研究機関における研究責任者

東京科学大学病院：三澤 園子

九段坂病院：山田 正仁

富士レビオ株式会社：青柳 克己

個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問に関しましては下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

利益相反について

本研究は当科の寄付金や、富士レビオ株式会社からの共同研究費を用いて厚生労働省のガイドラインに従って行われます。研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。

研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

問い合わせ等の連絡先

東京科学大学病院 脳神経内科 准教授

西田 陽一郎

脳神経内科 教授

三澤 園子

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

03-5803-5234 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)

苦情窓口：東京科学大学 研究推進部 研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)